

2020年度「ステファニ・レナト賞」候補者推薦要項

2020年6月

主催 特定非営利活動法人名古屋 NGO センター

1. 賞の目的

この賞は、国の内外を問わず、弱者の側に立ち、人間としての尊厳を守るための活動をしている個人や団体を表彰し、故ステファニ・レナトさんの精神に基づく活動の裾野を広げることを目的としています。2020年度はステファニ・レナト賞（本賞）のほかに、小規模ながらも有意義な活動を続けている団体や、地域の NGO ネットワークの発展や市民参加の拡大に貢献している団体などを対象に、ステファニ・レナト「奨励賞」「特別賞」を数団体選考する予定です。

2. 候補対象および推薦者の資格

(1) 自薦、他薦を問いません。推薦者の条件はありません。

(2) 候補者は、以下の条件に当てはまる個人または団体とします。年齢・職業・性別・信条・国籍などの制限はありません。過去の受賞者は対象外です。

(ア) 「本賞」については、団体の場合は東海地域（愛知、岐阜、三重、静岡）を拠点に3年以上の活動実績があり、年間予算規模が概ね5000万円以下、個人の場合は東海地域在住者、または過去においてこの地域で3年以上の活動実績がある方。

(イ) 「奨励賞」「特別賞」は団体のみを対象とし、エントリー・シート提出時点において名古屋 NGO センターの加盟団体であることを条件とします。「奨励賞」は小規模（年間予算規模が概ね2000万円以下）ながらも有意義な活動を続けている団体の中から、「特別賞」は規模の大小を問わず地域の NGO ネットワークの発展や市民参加の拡大に顕著な貢献をしている団体の中から選考します。

3. 選考について

候補者の功績について、選考委員会のメンバーが、それぞれの見識に基づき、厳正な選考を行い、一次選考（書類審査）を通過した候補の中から、本賞と奨励賞、特別賞を決定します。今年度の選考委員については、受賞者決定後に公表いたします。なお、選考の過程については公表致しません。

4. 受賞者（団体）の決定

(1) 選考委員会の審査・選考を経て決定し、10月6日（ステファニ・レナト氏命日）に発表いたします。受賞者には事務局より直接ご連絡差し上げます。また、10月6日以降名古屋 NGO センターHP（URL:<http://www.nangoc.org>）にて公表いたします。

(2) 受賞者には12月または1月に名古屋市内で行われる表彰式兼受賞記念講演会に出席していただきます。本賞受賞者は20～30分程度の受賞記念講演を、奨励賞受賞団体は10～15分程度の活動紹介をお願いする予定です。

(3) ステファニ・レナト賞（本賞）の受賞者には、表彰盾および副賞30万円を贈呈します。
奨励賞、特別賞の受賞団体には副賞10万円を贈呈いたします。

5. 応募方法および締切

(1) 一次選考（書類審査）：受付期間 2020年6月16日（火）～7月16日（木）必着。

エントリー・シート（所定様式）に必要事項をご記入の上、事務局あてメールまたは郵送でご提出下さい（自薦可）。その際、活動内容がわかる資料（パンフレットの一部や新聞記事など）3枚以内を添付してください（活動状況がわかるウェブページのURLを資料添付の代わりにエントリー・シートに明記していただいても結構です）。

※書類審査を通過した候補者（推薦者）には、7月末までに連絡を致します。

(2) 最終選考：選考委員会による最終選考を9月下旬に行います。書類審査を通過した候補者（推薦者）には、あらためて次の応募書類のご提出をお願いすることになります。

①推薦用紙（所定様式）1部、②推薦理由書（2500字以内、3ページ以内）1部、③関連資料（パンフレット、定款・会則等、事業報告書、直近の予算書・決算書、活動の様子がわかる会報等、活動の様子がわかる写真、新聞記事など。※会報、写真、新聞記事は合計で20枚（両面40ページ）以内とします）各6部

書類提出締切日：2020年9月1日（火）必着

6. その他

(1) エントリー・シート、推薦用紙の様式は名古屋NGOセンターwebサイト (<http://www.nangoc.org>) からダウンロードいただけます。記入にあたって留意すべき点が記されていますので、よくお読みになり、十分にご理解の上お書きください。

(2) 選考の過程で候補対象者及び推薦者に電話照会等させていただく場合がございますのでご了承ください。

(3) 提出資料は返却いたしません。応募にかかる郵送費等はご負担下さい。

<故ステファニ・レナト氏>

ステファニ・レナト氏（イタリア出身、1937-2003）は、1964年に来日して以来、神父としての教会活動のかたわら、日本国内で40年間近くにわたり、一貫して社会的弱者の立場にたち、人間の尊厳を守る活動を続けてこられました。特定非営利活動法人名古屋NGOセンターの初代理事長として、東海地方におけるNGO活動の発展、市民レベルでの他者理解および国際協力の推進のため、多大な貢献をしてこられたことは広く知られています。

2003年10月、レナト氏は東ティモールの地で活動中に不慮の交通事故で亡くなりました。その知らせは、東海地方だけでなく全国、さらに海外のNGO関係者にも大きな衝撃と深い悲しみを与えました。

特定非営利活動法人名古屋NGOセンター・ステファニ・レナト賞実行委員会

実行委員長 小池康弘（愛知県立大学教授、(特活)名古屋NGOセンター理事）
副実行委員長 市川隆之（(特活)名古屋NGOセンター理事）
実行委員 有泉道子／伊藤幸慶／吉川典子
監事 倉地茂雄（税理士、(特活)名古屋NGOセンター監事）

【書類送付先・問合せ先】

特定非営利活動法人名古屋NGOセンター（担当：村山）
〒460-0004 愛知県名古屋市中区新栄町2丁目3番地 YWCAビル7階
Tel：052-228-8109 メールアドレス：renato@nangoc.org webサイト：<http://www.nangoc.org>